

100歳おめでとう！おめでとうございます

1月の誕生日で、寺岡親枝さん（円宗寺）が100歳を迎えられ、山崎町長より記念品が贈られました。

寺岡さんは、3姉妹の長女としてお生まれになり、25歳で結婚され、4人の子どもに恵まれました。昭和33年より津山中央病院の婦長として勤務され、退職後の平成12年にナイチンゲール賞を受賞されました。

物事にこだわらず楽観的に明るく生活し、自分の好きなことに一生懸命になることが長寿の秘訣だそうです。



つちりこ祭（とんど）

1月11日（月）、みずの郷奥津湖で、つちりこ祭（とんど）が行われました。

「つちりこ」とは、古くから奥津地域に伝わるワラ細工で、お正月のお飾りを燃やす「とんど」の際、嫁の尻をたたいて安産と健康を祈っていました。現在では、肩や腰の痛いところを叩いて健康になるようにとの願いで傳承されています。

この日訪れた人たちは、「とんど」や「つちりこ」で、無病息災などを祈願しました。



「JAやま移動購買車（愛称：笑味ちゃん号）出発式

1月18日（月）、津山農協Yショップ香南店において、移動購買車「笑味ちゃん号」の出発式が行われました。

移動購買車は、Yショップ香南店を起点とし、町内5地区を週1回ずつ巡回し、生活必需品の販売を行う事により、町内の買物弱者を支援すると共に、利用者同士のふれあいの場を提供し、安否確認の機能を果たします。



新規就農者激励金交付式

2月1日（月）、鏡野町役場で新規就農者激励金交付式が行われ、石田大介さん（古川）と、石原宏樹さん（奥津川西）の2名が山崎町長より激励金の交付を受けました。

石田さんは古川地区を中心に水稲経営を行っており、石原さんは奥津地域で花き（りんどう）を栽培されています。

この事業は鏡野町新規就農奨励事業として、農業に新たに就業した者が将来にわたり専業として農業経営を続け、自信と誇りを持った経営を確立するとともに、地域農業発展の中核者として育成するため、就農奨励金の交付を行う事業です。



石田大介さん

石原宏樹さん